

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

顧客と弊所のサステナブルな永続発展のため、正しい経理の指導と厳正な監査を実施する。DXによる技術革新に対応できるようサポートし、顧客の負担軽減と事業永続の為、信頼される職業会計人として地域社会の発展に貢献することを目指す。自らの事業活動が及ぼす影響を把握し、DXの積極的活用とイノベーション、ペーパーレス化やCO2削減等の環境保全に取り組む。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
☑ 環境	社内メモを廃止、紙の元帳からCD保存及びクラウドシステム(証憑保存による自動仕訳可能、複数アカウント同時アクセス可能等によりDXに対応)の普及促進をする。	項目	DXの普及促進
□ 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
☑ 経済		50%	80%
□ 環境	税理士業務・行政書士業務は勿論、経営コンサルティング業務等企業活動に必須の専門業務をワンストップで提供。事業存続、企業防衛のための保険の標準保障額の算定及びBCPの策定、経営助言等リスクマネジメント推進に注力する。	項目	リスクマネジメントの推進
☑ 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
☑ 経済		40%	80%
□ 環境	有給休暇の積極的取得、定期健診の推進及びフォロー等の福利厚生を充実させ、職員の心身の健康を守るとともに関与先の企業経営のサポートを充実させる。	項目	職員の有給休暇の取得、時短勤務
☑ 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
□ 経済		50%	80%

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。  
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

顧客、取引先、地域の行政機関、商工会、金融機関、隣接の士業と意見交換、連携をとりながら業務遂行し、信頼関係を構築することによって、働きやすい職場環境の整備と住みやすい地域づくりを実現していく。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境	社内メモを廃止、紙の元帳からCD保存及びクラウド保存への移行の拡充等、電子データのクラウド保存への拡大、メール配信等により、ペーパーレス化に取り組む。再生可能エネルギーの利用によるCO2の削減。会計システムによるDXの普及推進に取り組む。	(紙の使用量・CO2削減) 2022年→2025年 50%減(普及率) 2022年→2025年 50%増
□ 社会		
☑ 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	・紙の元帳からCD保存やクラウド化へ移行 ・紙の請求書や広報誌等の紙媒体の郵送から、メールによるデータ添付への移行 ・紙の納付書からダイレクト納付への切替 ・証憑保存機能の利用により、紙や請求書のデータによる保存で、紙のコピーが不要になった ・チャットやメールの活用で、社内メモの廃止	(紙の使用量・CO2削減) 50%減(普及率) 50%増
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境	税理士業務・社会保険労務士業務・行政書士業務は勿論、経営コンサルティング業務等、企業活動に必須の専門業務をワンストップで提供。企業防衛のための標準保障額の算定及び経営助言、リスクマネジメント推進により企業の存立防衛のためのBCPの策定及び助言を行う。	2022年→2025年 40%増
☑ 社会		
☑ 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	業務においてプラスアルファの領域である為、優先度が後手ではあるが、継続して行っていきたい。	40%増
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境	在宅勤務や顧客とのウェブ会議等、新しい生活様式の導入や業務効率化による働き方改革で、スタッフの働く環境を改善、定期健診の推進及びフォローを実施、ストレスチェックとアフターフォローの実施等、職員の心身の健康を守る。また、取引先経営者の企業経営に関するお悩みに親身に寄り添いお支える。	2022年→2025年 25%増
☑ 社会		
□ 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	職員が休みが取りやすいように、業務の分担化と業務内容の共有を行い、職員一人にかかる責任の負担を分担した。その為、子供の学校行事、家族の病院の付き添い、旅行等で有休を消化している。	50%増

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。  
・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。  
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。  
※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。